

グリーティング

印弗魯英撒??? 実はこれ、江戸時代の医学書に残された「インフルエンザ」です。そのまま読むと、インド、フランス、ロシア、イギリスが撒きちらすかのような意味にとれて何だかおかしいです。その当時、疫病神のわら人形を作って太鼓やかねを打ち鳴らして、病の元を追い払おうとしたらしく、まじないや神だのみなどいろんな策を講じていたようです。

今ではインフルエンザウイルスが特定されて、ワクチンや抗ウイルス薬が開発されてはいるものの、毎年冬になると必ずA型B型などタイプの違うインフルエンザが流行ります。

電車に乗ったり人ごみの中を歩くと、マスクを着けた人があっちにもこっちにも。誰もがインフルエンザの警戒予防中です。決定的に撲滅されマスクなしで暮らせる冬は来るのでしょうか。

S. K

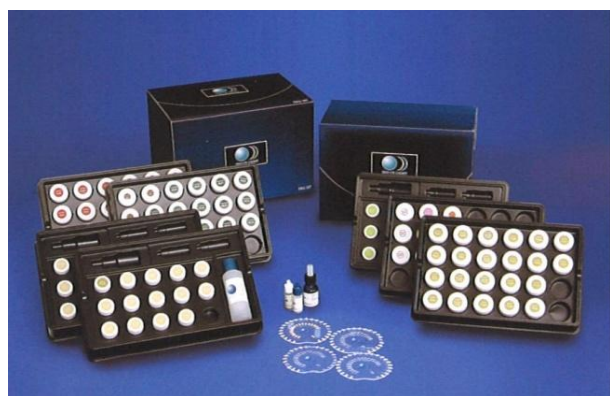


マスク姿の多さにびっくりします

技工情報

◎ 陶材（ゼオセライト）のご紹介

- ・現在、使用しています陶材は株山本貴金属のゼオセライトです。
- ・この陶材は、次の様な特性を持っています。



- オパール効果 : 天然歯は反射光では、青白く透過光ではオレンジ色が強調される光特性を持っています。実際には、この両者の性質が複合化された外観の色調を示すこととなります。一般的にこの特質はオパール効果といわれゼオセライトもこの特性を有しています。

- 曲げ強さ : 微細な結晶粒子が均一に分散した組織を持つ為、応力が局所に集中せず、高い曲げ強さを示します。

- 接着力 : ゼオセライトは通常のアパークの前段階として、スーパーアパークという処理があります。このスーパーアパークにより、より強固にメタルフレームとの接着ができ、クラック剥離防止等が期待できます。

- 表面硬さ : ゼオセライトのビッカース硬さはHV485。これは天然歯のエナメル質のHV400に近値の為、口腔内での天然歯の摩耗が小さく、対合歯に対して、負担の少ない事が期待出来ます。

- 焼成温度 : 焼成温度が880~920℃と比較的低い温度である為、メタルフレーム及び前ろう材に対して変形の心配が少なくなります。